

目的別チュートリアル

目次

全般的な注意事項	2
ソフトウェア使用上の制限事項	3
DVカメラのダビング	5
TV番組をDVDに録画する	10
DVDビデオの作成方法	14
スライドショーを作る	20
DVDレコーダで録画した映像をDVDビデオに変換	26
DVDを再生する	29
音楽CDを作る	30
データDVD/CDを作る	35
リカバリーDVD/CDを作る	39
参考：リストアについて	50
Windowsシステム終了時に、自動的にディスクを排出する	54
使用可能なメディアとサポート形式	56
各ソフトウェアのオンラインマニュアルの参照方法	57

全般的な注意事項

1. 目的に合ったソフトウェアとメディアをご使用ください。

メディアにPCデータを書き込む場合と、映像を書き込む場合、DVD-RAMメディアを使用する場合とその他のメディアを使用する場合は、使用するソフトウェアが異なる場合があります。目的に応じて適切なソフトウェアを使用して書き込みを行ってください。

2. DVD-RAM メディアを使用して書き込みを行う場合は、必ずメディアのフォーマットを行っておいてください。

フォーマットの種別は書き込み用途により異なります。本製品付属のフォーマットソフトウェアを使用して、以下のようにフォーマットを行ってください。

パソコンのデータ記録用に使用する場合は、フォーマット種別で「ユニバーサルディスクフォーマット (UDF 1.5)」を選択してください。

AVデータを記録する用途で使用する場合はフォーマット種別で「ユニバーサルディスクフォーマット (UDF 2.0)」を選択してください。

フォーマットソフトウェアの使用方法については、ハードウェアマニュアルに記載しておりますので、必要に応じてご参照ください。

3. DVD+R メディアについて

DVD+R メディアには1層 (4.7GB) タイプのもの、2層 (8.5GB) タイプのものがあります。本製品では2層 (8.5GB) タイプのメディアへの書き込みは未対応です。読み込み用途でのみご使用ください。

ソフトウェア使用上の制限事項

B's Recorder GOLD BASIC について

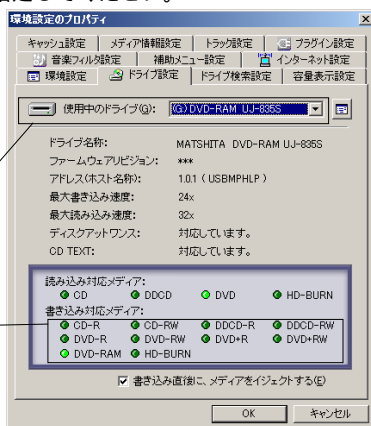
Windows Me,98 Second Edition、2000 環境では B's Recorder GOLD BASIC で書き込みを行う場合、DVD-RAM をセットした場合とそれ以外のメディアをセットした場合で、書き込み先に指定するドライブが異なります。

書き込みを行う際は以下を参考に、ドライブを指定してください。

「環境設定」ボタンを押して「環境設定のプロパティ」画面で「ドライブ設定」タブをクリックし、使用中のドライブと書き込み対応メディアを確認します。

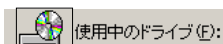
確認

確認

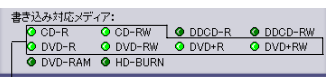


DVD ± R/DVD ± RW、CD-R/CD-RW メディアへ書き込みを行うには、

- ・「使用中ドライブ」のアイコンが「CD-ROM」で書き込み対応メディア欄の「CD-R」「CD-RW」「DVD+R」「DVD+RW」「DVD-R」「DVD-RW」が明るい緑色で表示されるドライブを指定します。



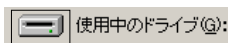
CD-ROM のアイコン



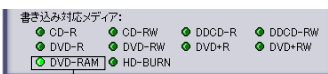
CD-R、CD-RW、DVD-R、DVD-RW、DVD+R、DVD+RW が明るい緑色

DVD-RAM メディアへ書き込みを行うには、

- ・「使用中ドライブ」のアイコンが「リムーバブルディスク」で書き込み対応メディア欄の「DVD-RAM」が明るい緑色で表示されるドライブを指定します。



リムーバブルディスクのアイコン



DVD-RAM が明るい緑色

B's Recorder GOLD BASIC について（続き）

「B's Recorder GOLD BASIC」を使用して PC データを追記書き込み可能な状態でメディアに書き込んだ場合、そのメディアは Windows XP、Windows 2000（ServicePack3 以降）でのみ読み込みが可能となります。

2GB を超えるファイルの保存について

B's Recorder GOLD は DVD メディアへの記録に OS での読みとり互換の高い「UDF/ISO9660 ブリッジ」を採用しています。この「UDF/ISO9660 ブリッジ」というフォーマット形式は、1 ファイル 2GB 超えるファイルを書き込むことができません。2GB を超えるファイルの保存には、「UDF 1.5」を採用している B's CLiP をご使用ください。

B's CLiP について

「B's CLiP」は、他社製のパケットライティングソフトと同時に使用できません。他社製のパケットライティングソフトがインストールされている場合は、そのソフトをアンインストール（削除）する必要があります。

また、Windows XP で、エクスプローラ上の書き込み機能を使用する場合は「B's CLiP」をインストールしないでください。この 2 つの機能も重複して使用することはできません。

B's ラク～だ！バックアップについて

使用できるメディアについて

B's ラク～だ！バックアップはシステムを含むディスクバックアップ機能と、ファイルバックアップ機能がありますが、この 2 つの機能はそれぞれ使用できるメディアが異なります。以下をご参照ください。

- ・ ディスクのバックアップ機能を使用する場合は、DVD-RAM 以外のメディアをご使用ください。
- ・ ファイルのバックアップ機能を使用する場合は DVD-RAM メディアまたは CD-R、CD-RW メディアをご使用ください。

ただし、Windows XP の環境では、ディスクバックアップやファイルバックアップなど用途に関係なく DVD-RAM メディアはご使用になれません。

PowerProducer について

PowerProducer は、CSS などのコピープロテクトがかけられたディスクには対応しておりません。一般にコピープロテクトを解除することは法律で禁じられております。

DV カメラのダビング

概要

DVカメラの映像を、DVDビデオとしてDVD-R、DVD+Rメディアへそのまま記録（保存）します。

使用するソフトウェア : PowerProducer 2.0 GOLD

本製品の他に必要なもの

- ・ IEEE 1394 ポートが搭載されているパソコン
- ・ DVカメラと、映像が記録済みのDVテープ
- ・ IEEE 1394 ケーブル
- ・ DVD-R または、DVD+R メディア

手順

1

パソコンの電源を入れ、DVカメラにDVDビデオとして録画するテープをセットし、パソコンに接続します。

DVカメラは、多くの場合、IEEE 1394 (iLINK) ポートを使用します。詳しくは、ご使用のDVカメラの取扱説明書をご参照ください。

2

インストール時にデスクトップに作成された右のショートカットアイコンをダブルクリックして、PowerProducer 2 Goldを起動してください。




PowerProducer 2 Gold

3

起動画面で「ムービーディスクの作成」を選択してください。

「ムービーディスクの作成」を選択



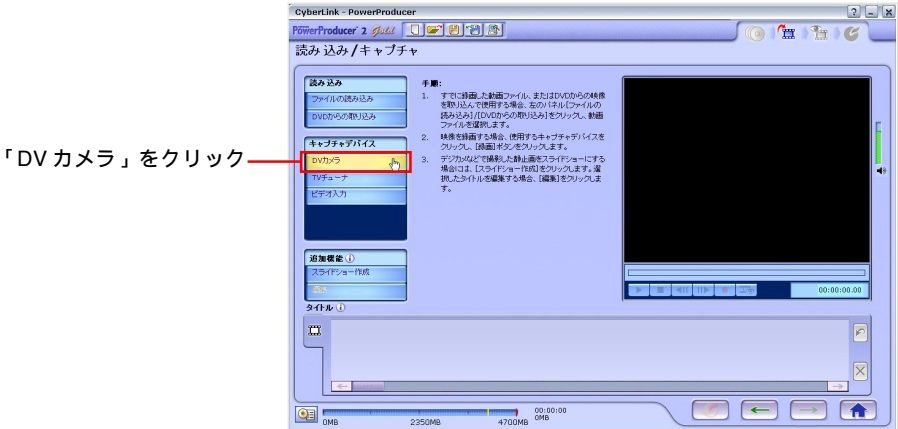
4 「ディスクタイプの選択」ウィンドウが表示されますので、「ディスクタイプ：」で「DVD」を選択し、「」をクリックしてください。



1. DVD を選択

2. 「」をクリック

5 「読み込み/キャプチャ」ウィンドウが表示されますので、キャプチャデバイスの「DVカメラ」をクリック。



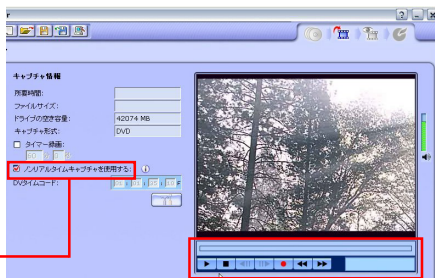
「DVカメラ」をクリック

! **ご注意**

ここでキャプチャデバイスの欄に「DVカメラ」が表示されていない場合は、パソコンに接続しているDVカメラが正常に認識されていないことが考えられます。PowerProducerを終了し、DVカメラとパソコンの接続を確認後、再度はじめて作業を行ってください。

6

「ノンリアルタイムキャプチャ」チェックボックスがチェックされていることを確認し、ウィンドウ右側のコントローラを使用して、DVカメラ内のテープで録画したい場面に移動します。このコントローラでDVカメラの制御ができます。



1. チェック

2. 録画したい場所へ移動

7

コントローラ内の「録画」ボタンをクリックして、パソコンに映像を取り込みます。



クリック

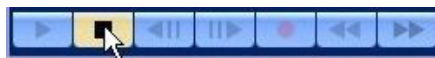


参考

この時、プレビュー画面ではコマ落ちや、画質の悪い映像が表示されますが、実際の映像には影響はありません。

8

取り込みを終了する場面になったら、「停止」ボタンをクリックして、取り込みを終了します。




9

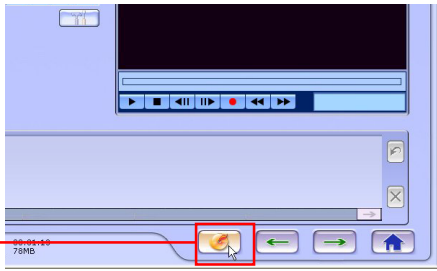
「トランスコーディング作業を行っています...」メッセージが表示され、トランスコーディングを自動的にを行います。





参考

「タイトル」エリア内には、取り込んだ映像のアイコンが表示されます。


10 「」 ボタンをクリックします。

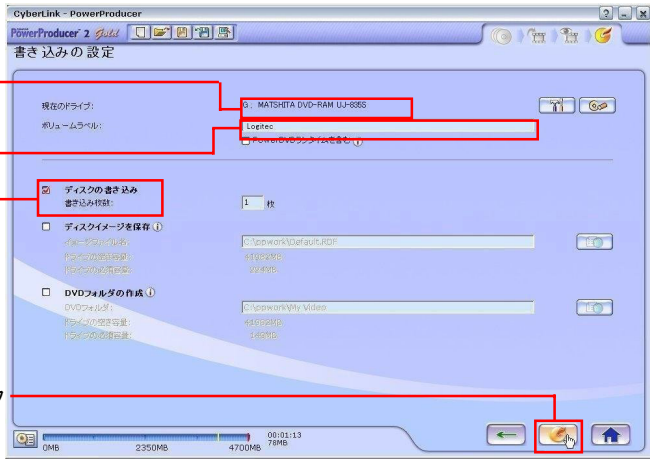


「」をクリック

11 「書き込みの設定」ウィンドウが表示されます。ドライブにメディアをセットして、以下の設定を行ない、「」 ボタンをクリックしてください。


- ・「現在のドライブ」に本製品のドライブ名「MATSHITA DVD-RAM UJ-835S」が表示されている事を確認
- ・「ボリュームラベル：」にディスクのボリューム名を入力（デフォルトでよければ無視）
- ・「ディスクの書き込み」チェックボックスにチェックが入っていることを確認

1. 確認
2. 入力
3. チェック
4. 「」をクリック



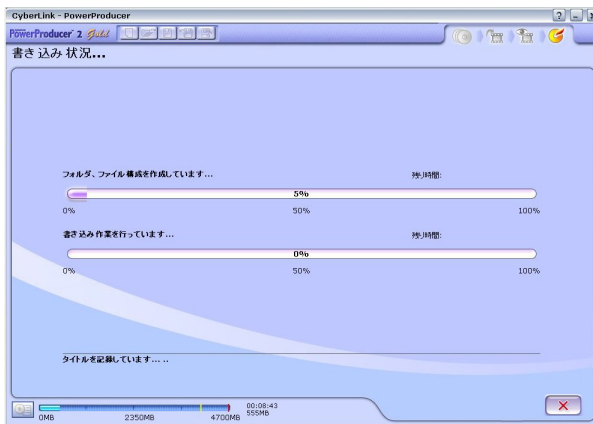
Point ポイント

B's CLiPのインストールされている環境では、B's CLiPのウィンドウが表示されますが「キャンセル」ボタンをクリックしてください。

ドライブ名が異なる場合はドライブ名横の「」ボタンをクリックして、本製品のドライブ名を選択してください。

13

「書き込み状況...」ウィンドウに変わり、書き込み作業が始まります。



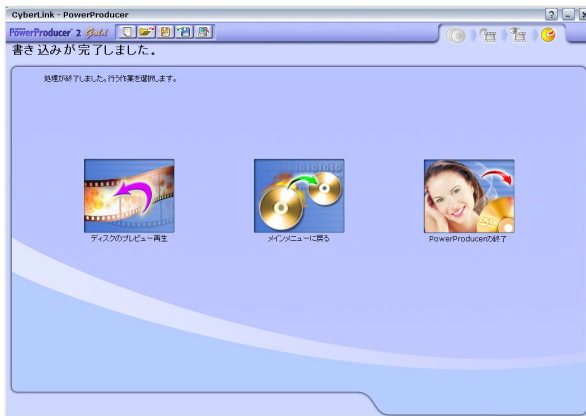
Point

ポイント

書き込み作業は、ご使用のパソコンのCPU、メモリのスペック、書き込みファイルの容量により、異なりますが、最低でも数十分ほどかかります。

14

書き込みが終了すると以下の画面が表示され、トレイが自動的に排出されます。以上で作業は終了です。



TV 番組を DVD に録画する

概要

本製品とパソコンを使って TV 番組を DVD に録画します。

使用するソフトウェア : PowerProducer 2.0 GOLD

本製品の他に必要なもの

- ・ WDM 準拠の TV チューナーボードを搭載したパソコン
- ・ TV チューナーボードに接続するアンテナ
- ・ DVD-RW、DVD+RW メディアまたは DVD-RAM メディア

手順

1

インストール時にデスクトップに作成された右のショートカットアイコンをダブルクリックして、PowerProducer 2 Gold を起動してください。




Power Producer 2 Gold

2

起動画面で「Right-to-Disc」を選択してください。



「Right-to-Disc」を選択

3 「ドライブ/ディスクを確認」ウィンドウが表示されますので、「使用するドライブ：」で本製品のドライブ名「MATSHITA DVD-RAM UJ-835S」を選択し、書き込みを行うメディアをドライブにセットします。「ディスクメディアの種類」にメディアの名称が表示されることを確認し「」をクリックしてください。

- 1. 本製品のドライブ名を選択
- 2. メディアの種類が表示されていることを確認




3. 「」をクリック

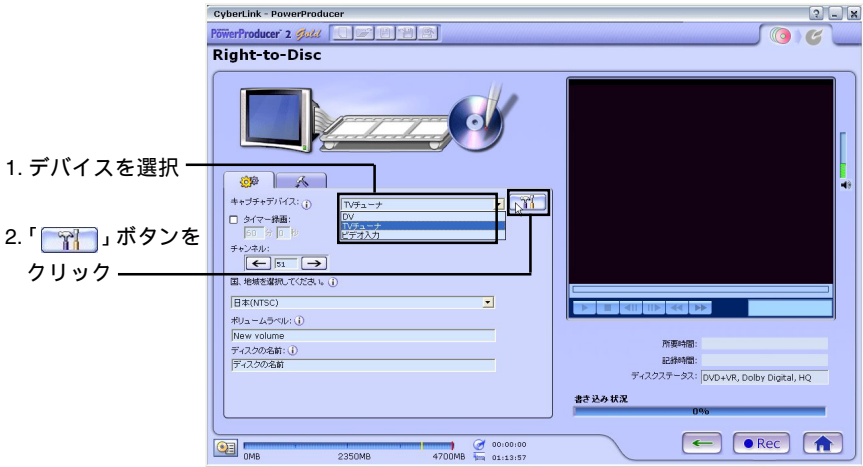
! ご注意


B's CLiP がインストールされた環境では、B's CLiP のウィンドウが表示されます。この場合、ウィンドウ右下の「キャンセル」ボタンをクリックして、ウィンドウを閉じてください。

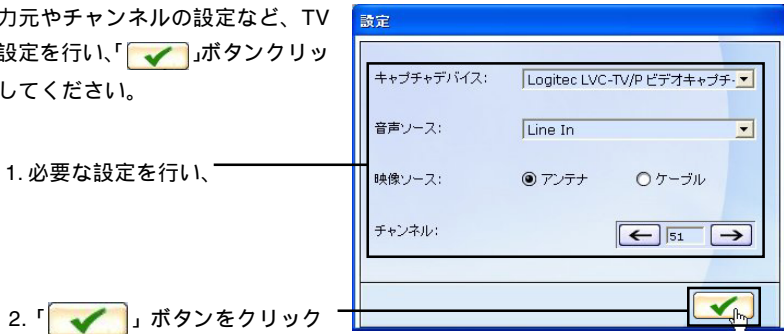
Point ポイント


新規 (ブランク含む) の DVD-RW メディアでは「録画するためにディスクを準備しています。」というメッセージが表示されます。数分でメッセージが消え「Right-to-Disc」ウィンドウが表示されます。

- 5** 「Right-to-Disc」ウィンドウが表示されます。
 「キャプチャデバイス：」に録画を行うデバイス（TVチューナやビデオ入力）を選択し、「」ボタンをクリックしてください。



- 6** 入力元やチャンネルの設定など、TVの設定を行い、「」ボタンをクリックしてください。



- 7** 「Right-to-Disc」ウィンドウに戻るの
 で、「」ボタンをクリックしてください。録画が始まります。



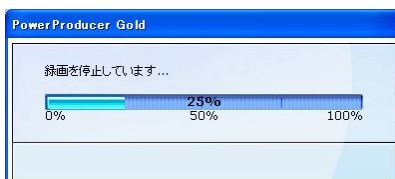
9

「■ Stop」ボタンをクリックすると、録画が終了します。



「■ Stop」ボタンをクリック

停止中は右のメッセージが表示されます。



DVD-RWメディアの場合は、この後、「ファイナライズ処理」が自動的に行われます。

終了すれば、書き込みが完了です。



ご注意

民生レコーダーで、映像の追記を行う場合には「ファイナライズ解除」作業を行う必要があります。手順については、レコーダーのマニュアルを参照願います。

DVD ビデオの作成方法

概要

PowerDirector 等で作成した動画ファイルを元に、DVD ビデオを作ります。
PowerDirector を使うと、高度な動画編集を行うことができます。

使用するソフトウェア : PowerProducer 2.0 GOLD

本製品の他に必要なもの

- ・ パソコン
- ・ DVD -R、DVD-RW、DVD+R、DVD+RW メディア
- ・ 映像ファイル (MPEG2、DV AVI ファイルなど)

手順

1

インストール時にデスクトップに作成された右のショートカットアイコンをダブルクリックして、PowerProducer 2 Gold を起動してください。



Power Producer 2 Gold


2

起動画面で「ムービーディスクの作成」を選択してください。

「ムービーディスクの作成」を選択




3

「ディスクタイプの選択」ウィンドウが表示されますので、「ディスクタイプ：」で「DVD」を選択し、「」をクリックしてください。

1. DVD を選択

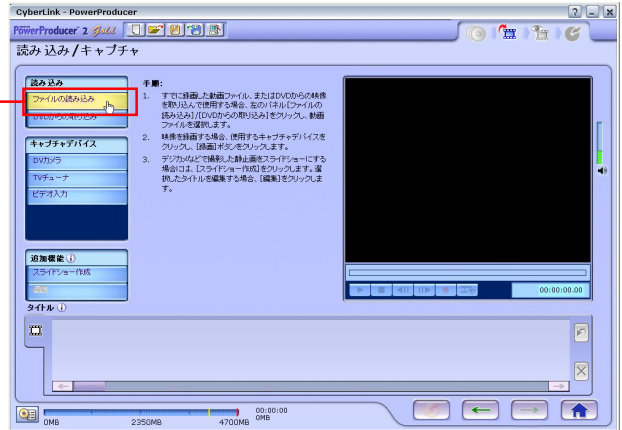


2. 「」をクリック

4

「読み込み/キャプチャ」が表示されますので、「読み込み：ファイルの読み込み」をクリックしてください。

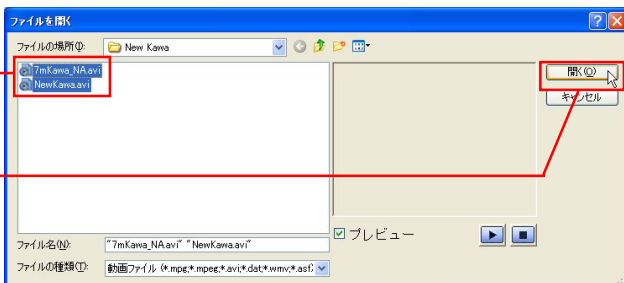
クリック



5 「ファイルを開く」ウィンドウで、DVDに保存したい動画ファイル（MPEG2、AVIなど）を選択し、「開く」をクリックしてください。

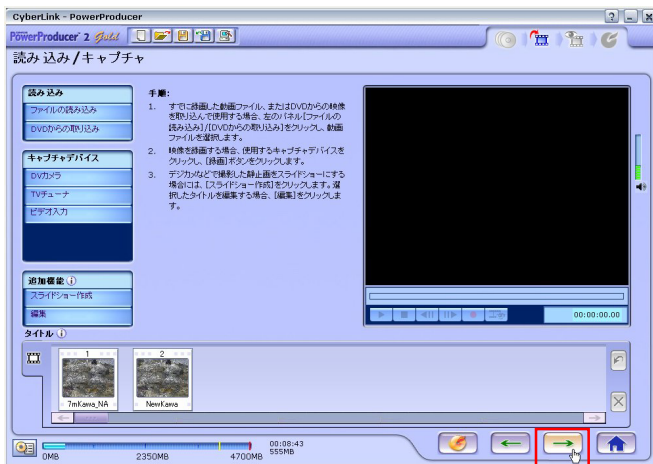
1. ファイルを選択

2. 「開く」をクリック



同じフォルダ内に保存されているファイルなら、同時に選択可能です。

6 「読み込み/キャプチャ」ウィンドウに戻りますので、「→」をクリックしてください。




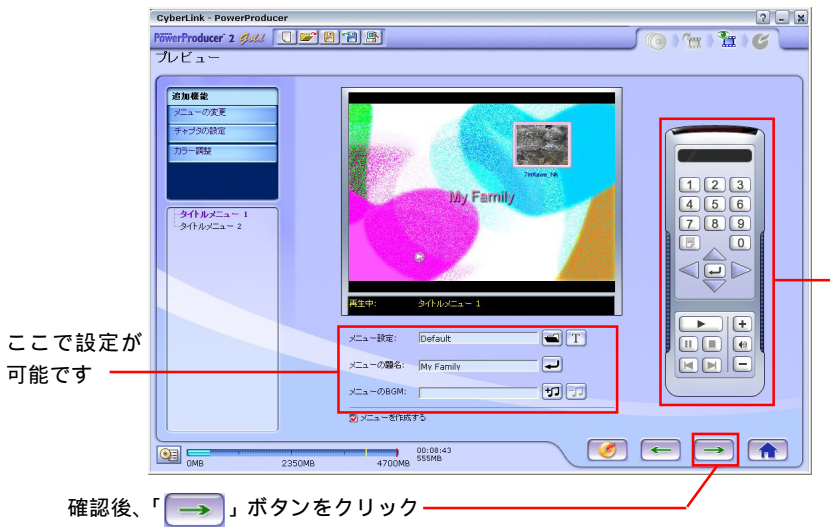
「→」をクリック

7 「プレビュー」ウィンドウが表示されます。


ここでは、下記の設定が可能です。

- ・メニューの変更 : 背景（モーションメニュー含む） ボタンなど
- ・メニューの題名 : メニューに表示されるタイトル
- ・メニューのBGM : メニュー表示時に再生されるBGM

内容を確認し、「」ボタンをクリックしてください。



DVD ビデオとしてのプレビュー
(メニューからの再生)も可能です。


8 「書き込みの設定」ウィンドウが表示されます。ドライブにメディアをセットして、以下の設定を行ない、「」ボタンをクリックしてください。

- ・「現在のドライブ」に本製品のドライブ名「MATSHITA DVD-RAM UJ-835S」が表示されている事を確認
- ・「ボリュームラベル：」にディスクのボリューム名を入力（デフォルトでなければ無視）
- ・「ディスクの書き込み」チェックボックスにチェックが入っていることを確認

1. 確認


2. 入力

3. チェック

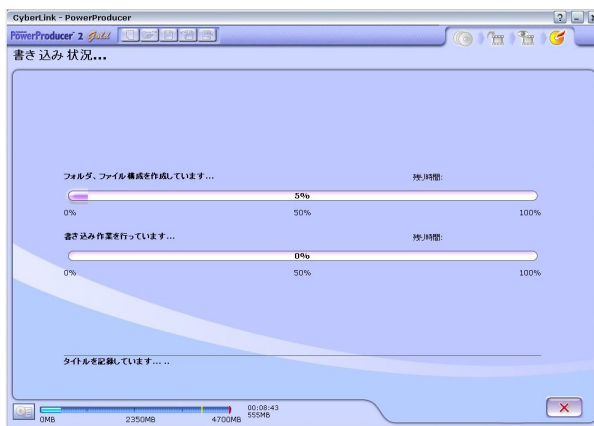
4. 「」をクリック

Point ポイント

B's CLiPのインストールされている環境では、B's CLiPのウィンドウが表示されますが「キャンセル」ボタンをクリックしてください。

ドライブ名が異なる場合はドライブ名横の「」ボタンをクリックして、本製品のドライブ名を選択してください。

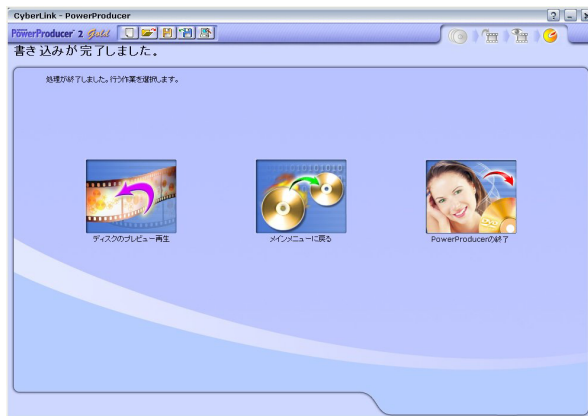
9 「書き込み状況...」ウィンドウに変わり、書き込み作業が始まります。



Point ポイント

書き込み作業は、ご使用のパソコンのCPU、メモリのスペック、書き込みファイルの容量により、異なりますが、最低でも数十分ほどかかります。

10 書き込みが終了すると以下の画面が表示され、トレイが自動的に排出されます。以上で作業は終了です。



スライドショーを作る

概要

デジカメで撮影した画像ファイルで、DVDプレーヤーを使ってTVで再生することができるスライドショーが保存されたDVDを作成します。

使用するソフトウェア : PowerProducer 2.0 GOLD

本製品の他に必要なもの

- ・パソコン
- ・DVD -R、DVD-RW、DVD+R、DVD+RW メディア
- ・画像ファイル (jpeg、gif ファイルなど)

手順

1

デジカメで撮影した画像ファイルを、パソコンに取り込みます。

- ・パソコンに直接接続できるタイプのデジカメは、パソコンにつないで画像ファイルを取り込んでください。
- ・メモリーカードを使用する場合は、メモリーカードリーダー等を使用して画像ファイルをパソコンに取り込んでください。

2

インストール時にデスクトップに作成された右のショートカットアイコンをダブルクリックして、PowerProducer 2 Goldを起動してください。




Power Producer 2 Gold

3

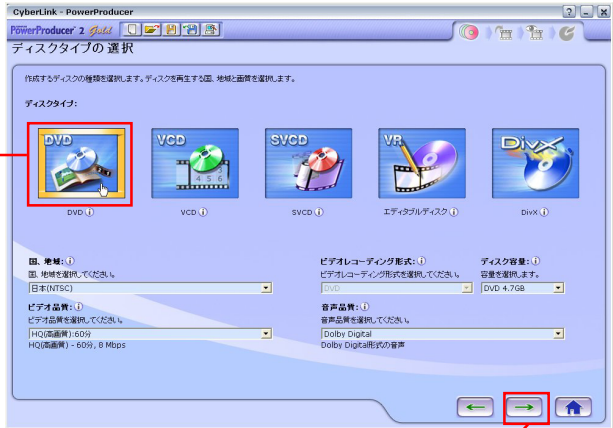
起動画面で「ムービーディスクの作成」を選択してください。



「ムービーディスクの作成」
を選択

4 「ディスクタイプの選択」ウィンドウが表示されますので、「ディスクタイプ：」で「DVD」を選択し、「」をクリックしてください。

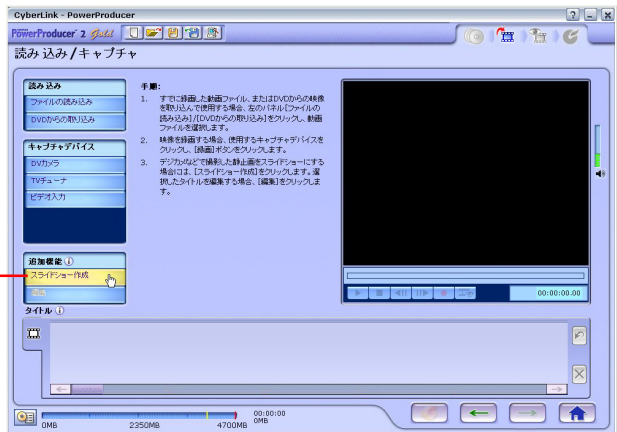
1. DVD を選択



2. 「」をクリック

5 「読み込み/キャプチャ」が表示されますので、「追加機能：スライドショー作成」をクリックしてください。

この項目をクリック



6

「画像をアルバムに追加」ウィンドウで、スライドショーに保存したい画像ファイル (JPEG, BMP, TIFF など) を選択し、「開く」をクリックしてください。



1. ファイルを選択

2. 「開く」をクリック

同じフォルダ内に保存されているファイルなら、同時に選択可能です。

7

「スライドショー作成」ウィンドウが表示されます。必要に応じて、下記の設定を行ってください。

- ・スライドショー再生中のBGMを追加する場合は「」ボタンをクリックし、音楽ファイルを指定してください。(必要ない場合は、設定を行う必要はありません。)
- ・画像の表示時間を設定してください。
- ・画像の切り替わる際の表示効果 (トランジション) を設定してください。

設定が終わったら、「」ボタンをクリックしてください。



1. 必要な設定を行ないます

2. 「」ボタンをクリック




参考


ハードディスクに保存した画像ファイルを、画像ファイルとしてDVDに保存しておくことができます。その場合は「ディスク上の静止画をコピーする」チェックボックスをONにしてください。

8

「読み込み / キャプチャ」ウィンドウに戻ります。

「」ボタンをクリックしてください。




「」ボタンをクリック

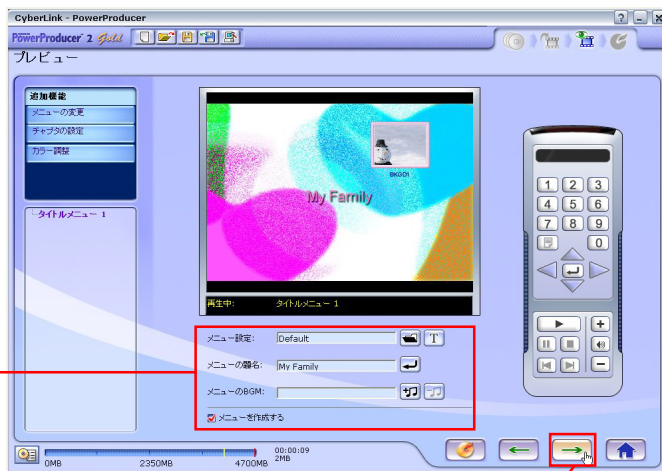
9

「プレビュー」ウィンドウが表示されます。ここでは、以下の設定が可能です。


- ・メニューの変更：背景（モーションメニュー含む）、ボタンなど
- ・メニューの題名
- ・メニューのBGM
- ・メニューを使用せず、直接スライドショーを再生させる（「メニューを作成する」チェックを外す）


DVD ビデオとしてのプレビュー（メニューからの再生）も可能です。

内容を確認し、「」をクリックしてください。



ここで設定が可能です

確認後、「」ボタンをクリック


10 「書き込みの設定」ウィンドウが表示されます。ドライブにメディアをセットして、以下の設定行ない、「」ボタンをクリックしてください。

- ・「現在のドライブ」に本製品のドライブ名「MATSHITA DVD-RAM UJ-685S」が表示されている事を確認
- ・「ボリュームラベル：」にディスクのボリューム名を入力（デフォルトでよければ無視）
- ・「ディスクの書き込み」チェックボックスにチェックが入っていることを確認

1. 確認


2. 入力

3. チェック

4. 「」をクリック

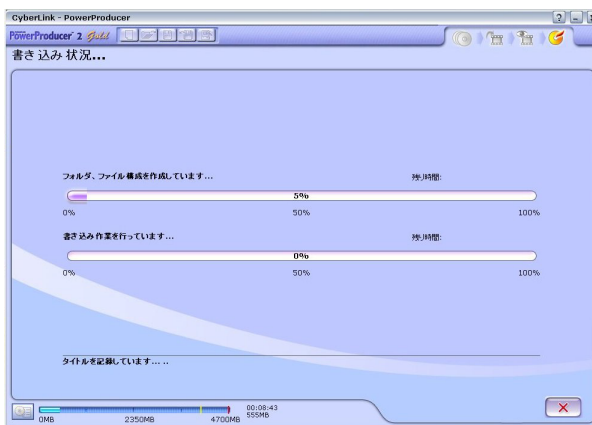
Point ポイント

B's CLiPのインストールされている環境では、B's CLiPのウィンドウが表示されますが「キャンセル」ボタンをクリックしてください。

ドライブ名が異なる場合はドライブ名横の「」ボタンをクリックして、本製品のドライブ名を選択してください。

11

「書き込み状況...」ウィンドウに変わり、書き込み作業が始まります。

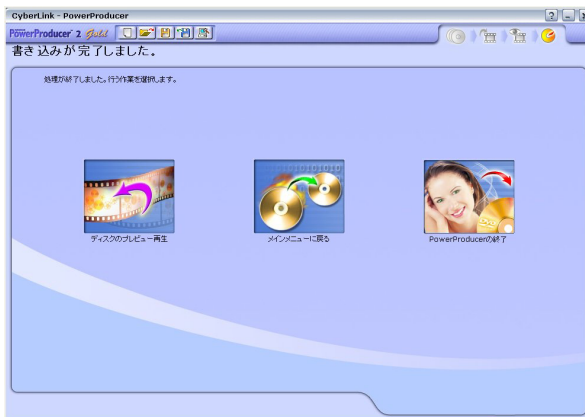


Point ポイント

書き込み作業は、ご使用のパソコンのCPU、メモリのスペック、書き込みファイルの容量により、異なりますが、最低でも数十分ほどかかります。

12

書き込みが終了すると以下の画面が表示され、トレイが自動的に排出されます。以上で作業は終了です。



参考 参考

DVDメディアの中では、映像ファイルとの共存が可能です。

DVD レコーダで録画した映像を DVD ビデオに変換

概要

DVDレコーダを使いDVD-RAM、DVD-RWメディアにVRモードで録画した映像を、安価なDVD+R、DVD-Rメディアへ互換性の高いDVD-Video形式へ変換します。

DVD+RWメディアへDVD+VRフォーマットで書き込んだ場合は、DVDビデオ形式と互換性を持つので、この作業は必要ありません。

使用するソフトウェア : PowerProducer 2.0 GOLD

本製品の他に必要なもの

- ・ DVDレコーダを使いVR形式で録画したDVD-RAMまたはDVD-RWメディア
- ・ 10GB以上の空き容量があるパソコン
- ・ DVD-RまたはDVD+Rメディア

Point ポイント

書き込み作業は、ご使用のパソコンのCPU、メモリのスペック、書き込みファイルの容量により、異なりますが、最低でも数十分ほどかかります。

手順

1

インストール時にデスクトップに作成された右のショートカットアイコンをダブルクリックして、PowerProducer 2 Goldを起動してください。



Power Producer 2 Gold

2

PowerProducer を起動し、目的のウィンドウから「ディスクユーティリティ」を選択します。




「ディスクユーティリティ」
を選択

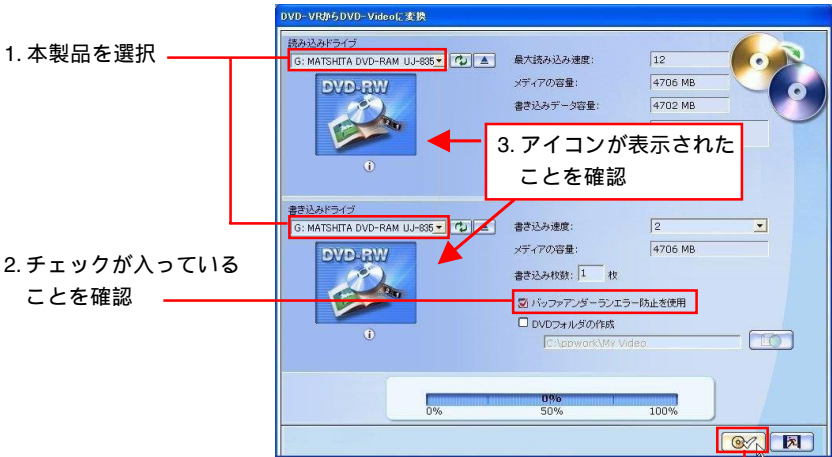
3 「ディスクユーティリティ」が表示されますので、「DVD-VR から DVD-Video に変換」を選択します。



「DVD-VR から DVD-Video に変換」を選択

4 「DVD-VR から DVD-Video に変換」ウィンドウが表示されます。以下の設定を行ってください。「読み込みドライブ」「書き込みドライブ」で本製品のドライブ名「MATSHITA DVD-RAM UJ-835S」を選択し、「バッファアンダーランエラー防止を使用」にチェックが入っていることを確認してください。


DVDレコーダで録画したメディアを本製品にセットして、メディアのアイコンが表示されたことを確認し、「」ボタンをクリックしてください。メディアから映像の読み込みが始まります。



1. 本製品を選択

2. チェックが入っていることを確認

3. アイコンが表示されたことを確認

4. 「」ボタンをクリック

5 メディアの読み込みが終了すると、メディアが排出され右のメッセージが表示されます。DVDビデオを書き込むDVD-RまたはDVD+Rメディアをドライブにセットし、「OK」ボタンをクリックしてください。書き込み作業が開始されます。



メディアをセットして「OK」ボタンをクリック

! ご注意

注：B's CLiP がインストールされている環境では、フォーマットウィンドウが表示されることがあります。その場合は「キャンセル」ボタンをクリックしてください。

6 書き込みが終了すると、ウィンドウの左下に「成功しました」とメッセージが表示され、メディアが排出されます。これで、DVD-VR形式からDVDビデオ形式への変換が完了しました。



ここにメッセージが表示されます

DVD を再生する

概要

市販のDVDビデオタイトルや、DVDレコーダで録画した映像、PowerProducerで記録した映像をパソコンで鑑賞します。

使用するソフトウェア : PowerDVD 5

本製品の他に必要なもの

- ・スピーカーが接続されたパソコン（内蔵されているものでも構いません）。
- ・再生するメディア

再生手順

1

インストール時にデスクトップに作成された右のショートカットアイコンをダブルクリックして、PowerDVD 5を起動してください。



PowerDVD

2

PowerDVD 5が起動し、右の画面が表示されます。鑑賞するメディアをドライブにセットしてください。



操作パネル



自動的に映像の再生が始まります。

映像の再生が始まらない場合は、操作パネルの「▶」ボタンをクリックしてください。「▶」ボタンを押しても再生が始まらない場合、ドライブ選択が間違っている可能性があります。その場合は「ドライブ/プレイモードの選択 (📀)」ボタンをクリックして正しいドライブ名を指定してください。

操作パネルからは、再生時の各種設定が可能です。

音量を調整する場合



ドライブを選択する場合

停止する場合

音楽 CD を作る

概要

音楽ファイルを元に、オリジナル音楽 CD を作ります。

使用するソフトウェア : B's Recorder GOLD BASIC

本製品の他に必要なもの

- ・ CD-R メディア
- ・ 音楽ファイル (WAVE, MP3, WMA, TwinVQ, Ogg Vorbis) または音楽 CD

著作権上の注意

市販の音楽 CD やデジタル音楽放送から音楽ファイルを作成する場合、私的使用を目的とする私的複製の範囲に限定されます。不特定多数への配布を目的に複製を行なうことは、著作権法により禁じられています。

オリジナル音楽 CD を作成するにあたり、市販の音楽 CD などから音楽ファイルを作成します。

既に書き込みを行う音楽ファイルをお持ちの場合には、手順「10」から作業を行ってください。

1

インストール時にデスクトップに作成された右のショートカットアイコンをダブルクリックして、B's Recorder GOLD BASIC を起動してください。



B's Recorder GOLD BASIC

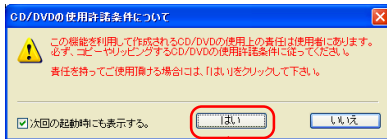
2

補助メニューから「リッピング」ボタンをクリックします。

「リッピング」ボタンをクリック



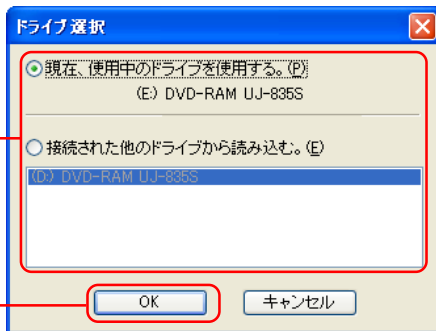
3 著作権についての警告メッセージが表示されますので、内容を確認し同意する場合は、「はい」ボタンをクリックします。



同意する場合は「はい」をクリック

4 使用可能なドライブが複数台接続されている場合には、ドライブ選択画面が表示されます。本製品のドライブ名(下記参照)を選択して「OK」ボタンをクリックしてください。

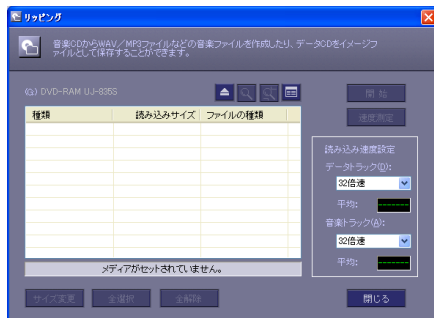
- ・現在使用中のドライブに「DVD-RAM UJ-835S」と表示されていたらそのままOKボタンをクリックしてください。
- 異なるドライブ名が表示されている場合は、「接続された他のドライブから読み込む」から本製品のドライブ名「DVD-RAM UJ-835S」を選択してください。



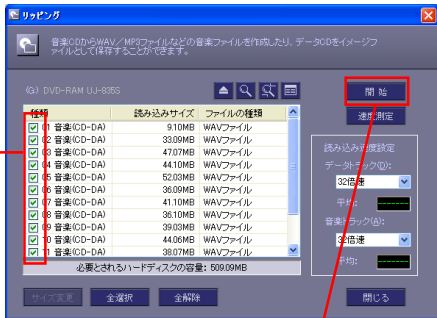
1. 本製品を選択

2. 「OK」ボタンをクリック

5 リッピング」ウィンドウが表示されます。ここで音楽ファイルを作成する音楽CDを本製品にセットしてください。



6 音楽 CD の情報が表示されます。オリジナル音楽 CD として作成したい曲を選択して、「開始」ボタンをクリックします。

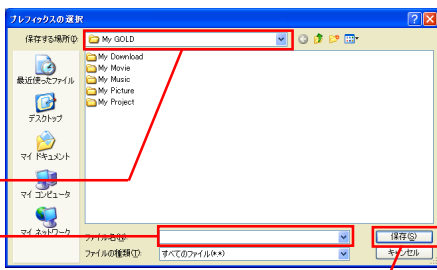


1. 曲を選択

2. 「開始」をクリック

各行の左にチェックが入っている曲が音楽ファイルとして保存されます。

7 音楽ファイルを保存するフォルダを指定するダイアログが表示されますので、任意のフォルダを指定し、ファイル名を入力して「保存」ボタンをクリックします。



1. フォルダを選択

2. ファイル名を入力

3. 「保存」をクリック

Point ポイント

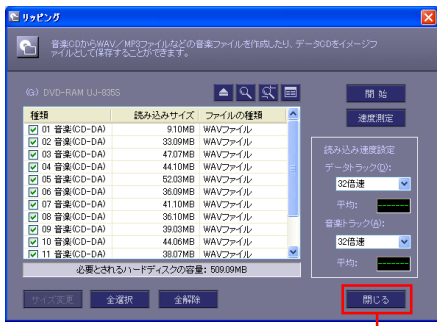
ファイル名は自動的に「入力文字+3桁の連番.拡張子」が設定されます。

8 終了すると右のメッセージが表示されるので、「OK」ボタンをクリックし、本製品のイジェクトボタンを押して音楽 CD を取り出してください。



「OK」をクリック

9 「リッピング」ウィンドウの「閉じる」ボタンをクリックし、ウィンドウを閉じてください。



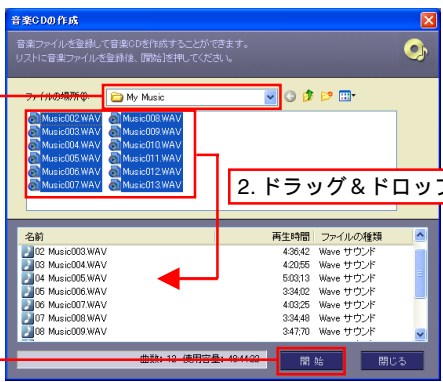
「閉じる」をクリック

10 補助メニューから、「音楽CD」ボタンをクリックしてください。



「音楽CD」をクリック

11 「音楽CDの作成」ウィンドウで、先ほど保存した音楽ファイルを選択し、ドラッグ&ドロップで指定した後「開始」ボタンをクリックします。



1. 保存した音楽ファイルがある場所を指定

2. ドラッグ&ドロップ

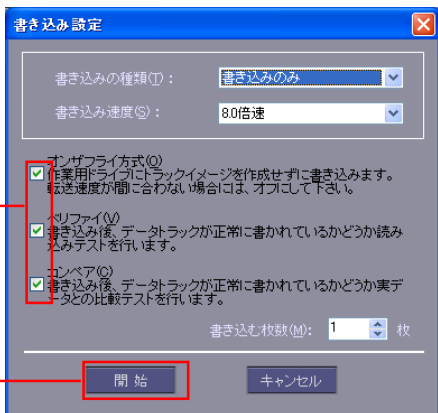
3. 「開始」をクリック

12 「ブランクメディアをセットしてください。」と表示されますので、CD-Rメディアをセットしてください。



メディアをセットすると自動的にこのメッセージは消えますので、画面上では何も行なわないでください。「キャンセル」ボタンをクリックすると、ウィザードが終了してしまいます。

13 「書き込み設定」ウィンドウが表示されますので、書き込み速度をご確認の上、すべての項目にチェックを入れ、「開始」ボタンをクリックしてください。



1. チェック

2. クリック

! **ご注意**

メディアの書き込みを行う際、ドライブ側ではベリファイを行いません。大切なデータの書き込みを行う場合は、「ベリファイ」および「コンペア」にチェックを入れてください。

14 書き込みが完了すると、完了ウィンドウが表示され、CDが排出されます。「OK」ボタンをクリックしてください。



「OK」をクリック

データ DVD/CD を作る

概要

パソコン上のデータを、ファイルやフォルダ単位で選択し、DVD/CD へ書き込みます。

使用するソフトウェア : B's Recorder GOLD BASIC

本製品の他に必要なもの

- ・パソコン
- ・本製品で書き込みに対応しているメディア

1

「スタート」「プログラム」(Windows XP の場合は全てのプログラム)「B.H.A」「B's Recorder GOLD BASIC」「B's Recorder GOLD BASIC」と選択するか、インストール時にデスクトップに作成された右のショートカットアイコンをダブルクリックして、B's Recorder GOLD BASIC を起動してください。



B's Recorder GOLD BASIC

2

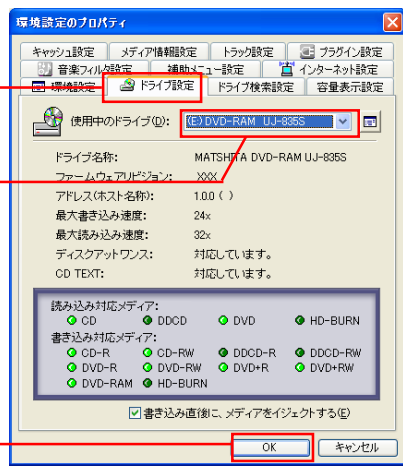
補助メニューが表示されますので、「環境設定」ボタンをクリックしてください。



クリック

3 環境設定のプロパティウィンドウで、「ドライブ設定」タブを選択して、「使用中のドライブ」欄で書き込みドライブのドライブ名「DVD-RAM UJ-835S」を選択し、「OK」ボタンをクリックしてください。

- 1. 「ドライブ設定」タブ
を選択
- 2. 「DVD-RAM UJ-835S」を選択



- 3. 「OK」をクリック

Point ポイント

Windows Me、98 Second Edition、2000 をご使用の場合、同じ名前のドライブ名が2つ選択可能となっています。ご使用のメディアに応じて適切なドライブを指定してください。（「ソフトウェア使用上の制限事項」参照）

4 補助メニューに戻りますので、「データ」ボタンをクリックしてください。



- 「データ」をクリック

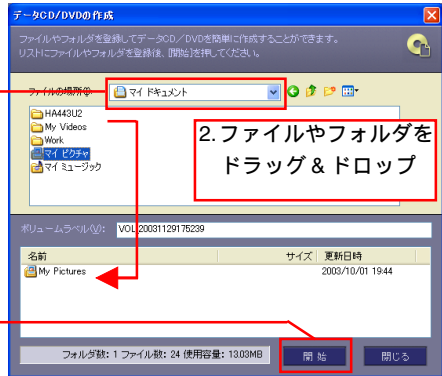
5

「データ CD/DVD の作成」ウィンドウが表示されますので、「ファイルの場所」で書き込みを行いたいデータがある場所を選択し、表示される一覧から、ファイルまたはフォルダを選択し、下のリストにドラッグ＆ドロップして、「開始」ボタンをクリックしてください。

1. 場所を選択

2. ファイルやフォルダをドラッグ＆ドロップ

3. 「開始」をクリック



リストには複数のファイル・フォルダを別々の場所から登録することができます。

6

右のウィンドウが表示されます。ドライブにメディアをセットしてください。



メディアをセットすると自動的にこのメッセージは消えますので、画面上では何も行わななないでください。「キャンセル」ボタンをクリックすると、ウィザードが終了してしまいます。

Point ポイント

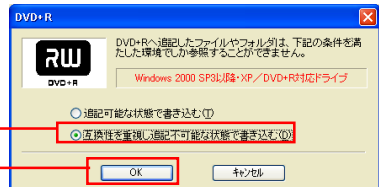
以下のようなメッセージが表示された場合は、「互換性を重視し追記不可能な状態で書き込む」を選択することをお勧めします。

この項目を選択し、

追記可能な状態で書き込む (D)

互換性を重視し追記不可能な状態で書き込む (D)

「OK」をクリック

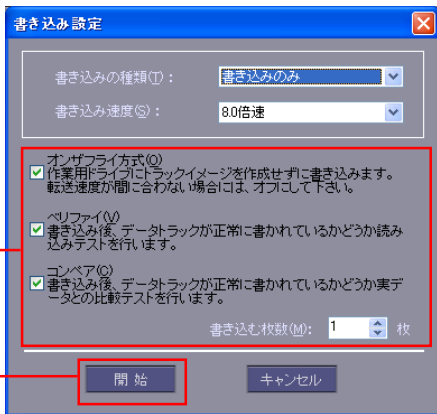


注意！

他の環境/ドライブで読み込みを行う必要がある場合は、必ず「互換性を重視し追記不可能な状態で書き込む」を選択してください。

7 「書き込み設定」ウィンドウが表示されますので、書き込み速度をご確認の上、すべての項目にチェックを入れ、「開始」ボタンをクリックしてください。

- 1. 「設定」
- 2. 「開始」をクリック



! **ご注意**

メディアの書き込みを行う際、ドライブ側ではペリファイを行いません。大切なデータの書き込みを行う場合は、「ペリファイ」および「コンペア」にチェックを入れてください。

Point

設定の際は、「オンザフライ方式」のチェックボックスにチェックを入れておいてください。

8 書き込みが始まります。書き込み中は以下のウィンドウに進行状況が表示され、正常に終了すると「正常に終了しました。」と表示されます。「OK」ボタンをクリックしてください。

- 「OK」をクリック



以上でデータ DVD/CD の作成は終了です。

リカバリー DVD/CD を作る

概要

ハードディスクの環境をまるごと DVD へバックアップします。Windows のシステムをまるごとバックアップできるので、万一ハードディスクが壊れたときでも、バックアップしたときと同じ状態で、リストアすることができます。

使用するソフトウェア : B's らく～だ！バックアップ

本製品の他に必要なもの

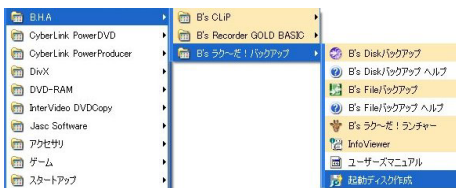
- ・パソコン
- ・本製品で書き込みに対応しているメディア

1. はじめに「リストア用起動ディスク」を作成します。

- ・はじめに必ず起動ディスクを作成してください。このディスクを「リストア用起動ディスク」と呼びます。
- ・また起動ディスク作成後は、必ず正常に起動することを確認してください。

1-1

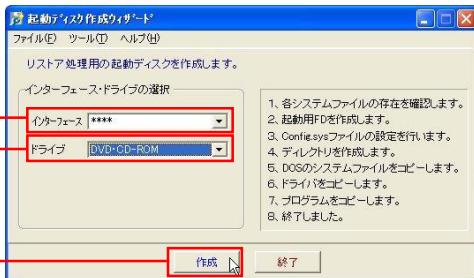
「スタート」「プログラム」(Windows XP では「全てのプログラム」)「B.H.A」「B's らく～だ！バックアップ」と選択し、表示されるリストの中から「起動ディスク作成」を選択してください。



1-2

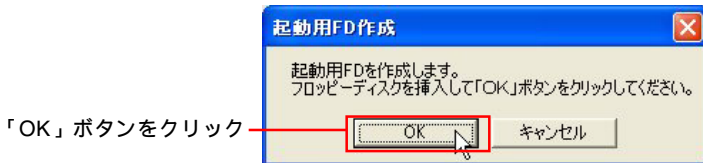
起動ディスク作成ウィザードが起動します。リストア時にメディアをセットするドライブの接続形態にあわせてインターフェースの欄を選択し、ドライブに「DVD・CD-ROM」を選択して「作成」ボタンをクリックしてください。

1. インターフェース
選択
2. DVD・CD-ROM
を選択
3. 「作成」ボタンを
クリック



1-3

下のメッセージが表示されます。フロッピーディスクドライブに書き込み可能なフロッピーディスクをセットして、「OK」ボタンを押してください。

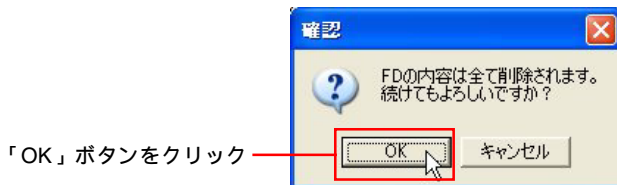


！ ご注意

起動用のフロッピーディスクは必ず 1.44MB タイプの物をご使用ください。720KB タイプおよび1.2MBタイプのフロッピーディスクでは起動ディスクは作成できません。

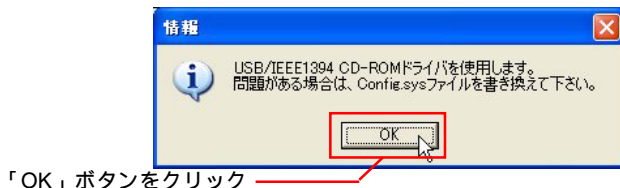
1-4

確認のメッセージが表示されます。セットしたフロッピーディスクの内容が削除されても構わない場合は「OK」ボタンをクリックして下さい。表示されない場合は1-5へお進みください。



1-5

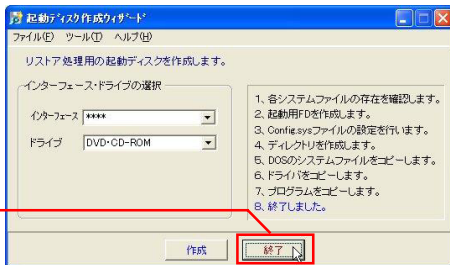
下のようなメッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックしてください。



1-6

書き込みが終了したら「終了」ボタンをクリックしてください。

「終了」ボタンを
クリック



以上で起動ディスクの作成は終了です。次に作成した「リストア用起動ディスク」で、パソコンが起動できることを確認します。

1-7

「リストア用起動ディスク」をフロッピーディスクドライブに挿入した状態で、パソコンを再起動してください。

```

- 1 ~ 3 のいずれかを選び、Enter キーを押してください。 -
-
- 1 : リストア -
- 2 : Windows システムの回復 -
- 3 : Dos プロンプト -
>
>_
  
```

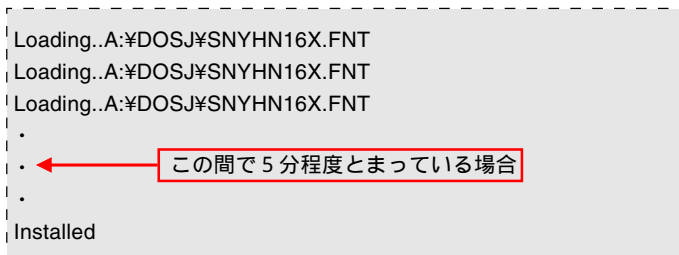
このメニューが表示された場合は、リストア用起動ディスクをドライブから取り出し、パソコンの電源を切ります。これでテストは完了です。

「2. 起動ドライブのバックアップをします。」へお進みください。

Point ポイント

フロッピーディスクドライブからコンピュータを起動するには、あらかじめパソコンのBIOS設定で、フロッピーディスクドライブの起動順位を一番に指定しておく必要があります。BIOS設定についてはパソコンに添付されているマニュアルなどをご参照ください。

以下の画面の状態、起動までに時間がかかる場合は、いったん作成したディスクを取り出し、システムを再起動して、下の「起動オプションを設定する」へお進みください。



途中で画面のメッセージが止まって動かない場合も、いったん作成したディスクを取り出し、システムを再起動して、下の「起動オプションを設定する」へお進みください。

Pointポイント

パソコンが起動しない場合は、BIOSの設定が正しくないか、パソコン側の異常です。ご使用のパソコンの発売元にお問い合わせください。

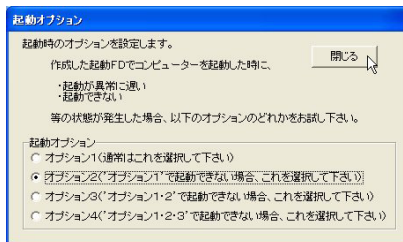
起動オプションを設定する

起動ディスクが正常に動作しない場合は、以下の手順で起動オプションを変更して起動ディスクを作成しなおしてください。

1-1 を参照して「起動ディスク作成ウィザード」を起動します。

「起動ディスク作成ウィザード」のメニューバーから「ツール」「オプション設定」を選択します。

右の画面が表示されますので「オプション2」を選択し、「閉じる」ボタンをクリックしてください。



この後は、1-2以降の手順を繰り返し、もう一度起動ディスクを作成します。

作成後、正常に起動するかを確認してください。(前ページ1-7以降参照)

正常に起動した場合は、「2. 起動ドライブのバックアップをします。」へお進みください。

正常に起動しない場合は、「オプション3」「オプション4」の順に試してみてください。

2. 起動ドライブのバックアップを行います。

2-1

「スタート」「プログラム」「B.H.A」「B's ラク～だ！バックアップ」と選択し、表示されるリストの中から「B's Diskバックアップ」を選択してください。

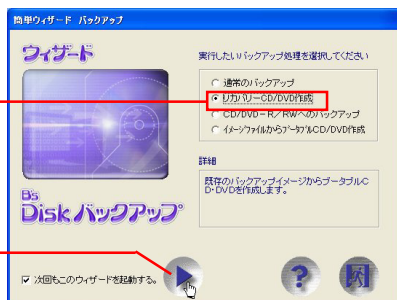


2-2

簡単ウィザードが起動しますので、「リカバリーCD/DVD作成」のラジオボタンを「ON ()」にして「次へ」ボタン(三角のボタン)を押してください。

1. 「リカバリーCD/DVD作成」を選択して、

2. 「次へ」ボタンをクリック

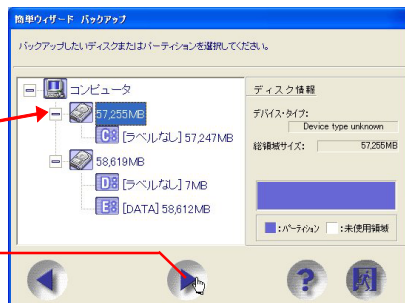


2-3

バックアップするディスクを選択して、「次へ」ボタンをクリックします。

1. ディスクを選択

2. 「次へ」ボタンをクリック



上のドライブ選択画面はあくまでも一例です。ご使用のシステムをご確認の上、正しいディスクを選択してください。パーティション単位では、システムのバックアップはできません。ご注意ください。

2-4

バックアップ先の DVD・CD-R/RW ドライブ選択画面が表示されます。本製品のドライブ名 (MATSHITA DVD-RAM UJ-835S) を選択し、「次へ」ボタンをクリックしてください。

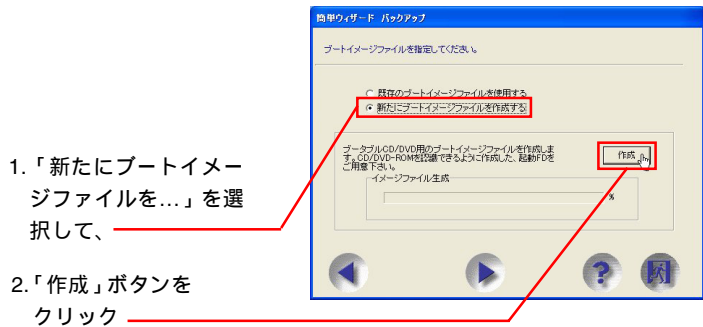


1. 本製品のドライブ名 (MATSHITA DVD-RAM UJ-835S) を選択

2. 「次へ」ボタンをクリック

2-5

下の画面が表示されます。「新たにブートイメージファイルを作成する」を選択して、「作成」ボタンをクリックしてください。



1. 「新たにブートイメージファイルを...」を選択して、

2. 「作成」ボタンをクリック

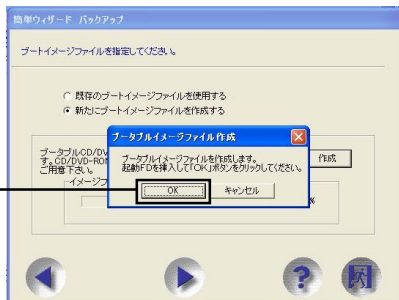
ブートイメージファイルを一度作成したら、次回からは「既存のブートイメージファイルを使用する」を選択してバックアップを行ってください。

2-6

下の画面が表示されます。

先ほど作成した「リストア用起動ディスク」をフロッピードライブに挿入して、「OK」ボタンをクリックしてください。ブートイメージファイルの作成が開始されます。

「リストア用起動ディスク」を
フロッピードライブに挿入し
て、「OK」ボタンをクリック

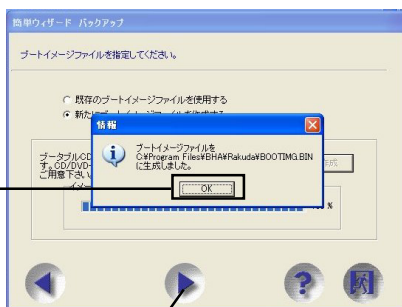


2-7

ブートイメージファイルの作成が完了すると、以下の画面になります。「OK」ボタンをクリックして「情報」メッセージボックスを閉じた後、「次へ」ボタンをクリックしてください。

1. 「OK」ボタンをクリック

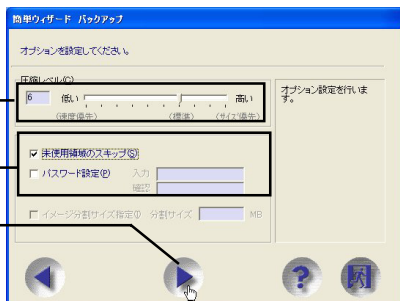
2. 「次へ」ボタンをクリック



2-8

下の画面が表示されます。ここではバックアップファイルの圧縮レベルを0から9で設定することができます。数値が大きいくほど圧縮率が高くなり、バックアップファイルの容量は小さくなります。通常は標準（レベル6）のままにしてください。必要な場合は、その下の各項目を設定し、「次へ」ボタンをクリックします。

1. 圧縮レベルを指定して、
2. 必要な場合は各項目を設定
3. 「次へ」ボタンをクリック



Point ポイント

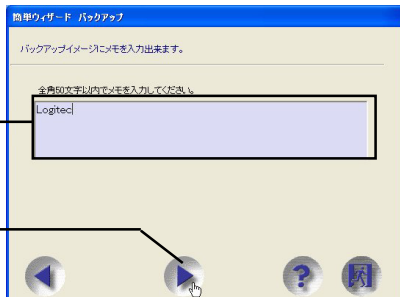
「未使用領域のスキップ」にチェックを入れると、ドライブ内の使用していない領域をスキップしてバックアップを行うため処理が早くなります。

パスワードを設定すると、リストア時にパスワード入力が必要になります。この設定を行うと第三者が勝手にシステムをリストアできないようにすることができます。ただし、設定したパスワードは絶対に忘れないようにしてください。リストアができなくなります。

2-9

必要に応じてバックアップイメージに添付できるメモを入力し、「次へ」ボタンをクリックします。メモは全角で50文字まで入力できます。何も入力しない場合はそのまま「次へ」ボタンをクリックしてください。

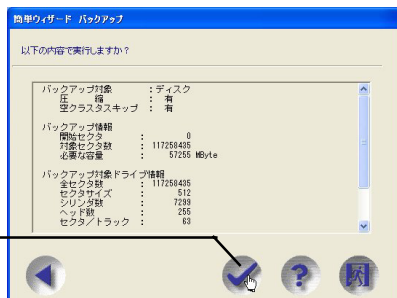
1. 必要な場合はメモを入力
2. 「次へ」ボタンをクリック



2-10

バックアップ内容が表示されます。内容を確認して、チェック「レ」ボタンをクリックしてください。

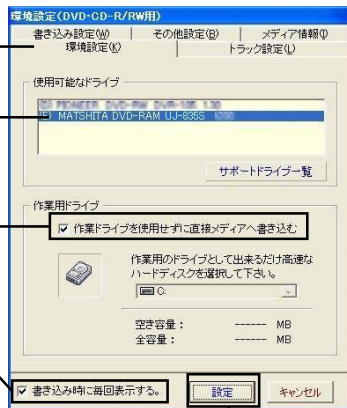
内容を確認したら
「レ」ボタンをク
リック



2-11

環境設定画面が表示されます。「環境設定」タブを選択し、「使用可能なドライブ」に本製品 (MATSUITA DVD-RAM UJ-835S) が選択されていることを確認して、以下のように設定を行ってください。

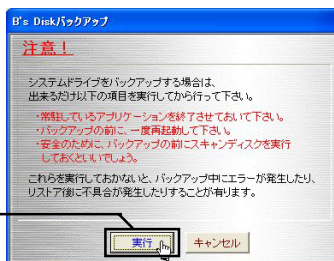
1. 「環境設定」タブを選択
2. 本製品が選択されていることを確認
3. 「作業用ドライブを使用せずに直接メディアへ書き込む」をチェック
4. 「書き込み時に毎回表示する」をチェック
5. 「設定」ボタンをクリック



2-12

下の画面が表示されます。注意事項をご確認の後、「実行」ボタンをクリックしてください。

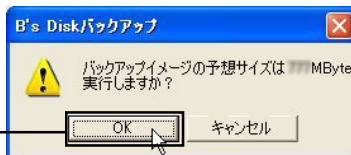
「実行」ボタンをクリック



2-13

確認のメッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックしてください。

「OK」ボタンをクリック



2-14

バックアップが実行されます。実行中は進行状況がパラメータで確認できます。



！ ご注意

- ・ バックアップ中は、他のアプリケーションを開いたりしないでください。
- ・ バックアップは、バックアップするディスク容量や圧縮レベルの設定、ご使用のパソコンのスペックに依存しますが、最低でも数十分ほどかかります。
- ・ バックアップ中にセクタの読み込みエラーがあった場合、そのセクタアドレスの一覧が表示されます。これらのセクタのデータはバックアップされませんので、リストアを実行しても該当セクタ上に存在するファイルは復元できません。スキャンディスクまたはエラーチェックを実行してからもう一度バックアップを実行すると改善されることがあります。

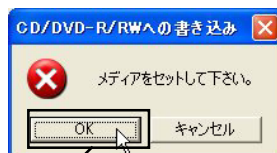
2-15

セットしたメディアの容量がいっぱいになった場合、下の画面が表示されますので、新しいメディアをセットして「OK」ボタンをクリックしてください。表示されない場合は2-17へお進みください。

！ ご注意

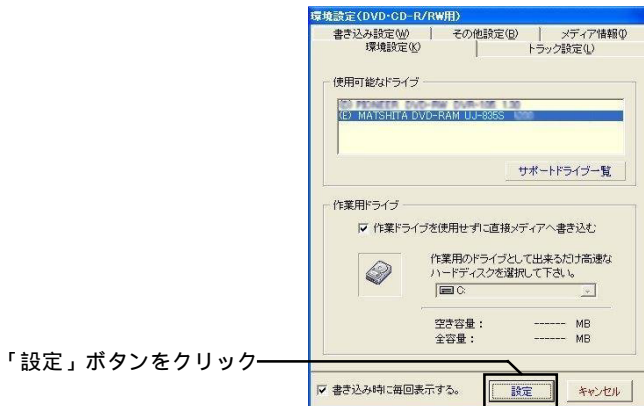
ここで、「キャンセル」をクリックすると作業が終了してしまいます。

「OK」ボタンをクリック



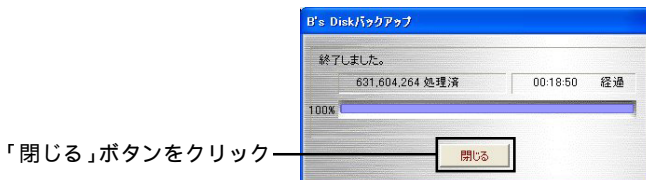
2-16

再度環境設定画面が表示されますので、そのまま「設定」ボタンをクリックしてください。



2-17

「終了しました」と表示されたら、「閉じる」ボタンをクリックしてください。



以上でバックアップは終了です。バックアップ後は必ず、DVD/CDにバックアップしたイメージデータのチェックを行ってください。イメージデータのチェックは、「スタート」「プログラム」「B.H.A」「B's ラク～だ！バックアップ」と選択し、表示されるリストの中から「InfoViewer」を起動して行います。

「参考： リストアについて」では、作成したりカバリー DVD/CDからシステムをリストアする方法についてご説明いたしますので、そちらもご参照ください。

参考：リストアについて

ここでは、作成したリカバリーDVD/CDメディアからシステムをリストアする方法についてご説明いたします。その他のリストア方法（パーティション単位でのリストアなど）については、「B's ラク～だ！バックアップ」のユーザーズマニュアルをご参照ください。

なお、説明に使用する画面内の数値部分はすべて一例です。実際に表示される数値は、ご使用の環境により異なります。

パソコンの電源が切られている状態で、フロッピーディスクドライブに「リストア用起動ディスク」をセットします。

パソコンの電源を入れます。

以下のメッセージが表示されます。キーボード上で「1」キーを押して、「Enter」キーを押します。

```
- 1 ~ 3のいずれかを選び、Enter キーを押してください。 -  
-  
- 1 : リストア -  
- 2 : Windows システムの回復 -  
- 3 : Dos プロンプト -  
  
>  
>-
```

リストアプログラムが起動します。(起動するまでしばらく時間がかかる場合があります) 下の画面が表示されたら「」のカーソルで「> リストア」を選択し、「Enter」キーを押してください。

```
B's Disk バックアップ Version x.x バックアップイメージ復元プログラム  
  
処理を選択して下さい。  
> リストア  
終了
```

以下の画面が表示されたら、本製品に割り当てられているドライブ名（下の例では Q : となっていますが、環境により異なる場合があります）を選択し、「Enter」キーを押してください。

バックアップイメージのあるドライブを選択して下さい。		
: ドライブ	: ポリュームラベル	:
:	A : (フロッピーディスク)	:
:	C : XXXXXX	:
:	Q : (CD-ROM)	:
:		:

以下のメッセージが表示されたら、作成済みのリカバリー DVD/CD メディアを本製品にセットし、「スペース」キーを押してください。

リストア
メディアをセットして何かキーを押してください。

フォルダの指定画面が表示されます。作成したリカバリー DVD/CD は、ルートディレクトリにイメージファイルが書き込まれているので、ここでは「」「」のカーソルで「いいえ」を選択して、「Enter」キーを押します。

フォルダの指定
イメージファイルのフォルダを指定しますか？
はい <input type="checkbox"/> いいえ <input checked="" type="checkbox"/>

バックアップログが表示されます。内容を確認して「Enter」キーを押してください。

バックアップログ 確認後 [Enter] を押して下さい。	
バックアップ対象	: ディスク
圧縮	: 有
空クラスタスキップ	: 有
バックアップ情報	

リカバリー DVD/CDの作成時にパスワードを設定していた場合、以下の画面が表示されますので、パスワードを入力し、「Enter」キーを押してください。設定していない場合は手順へお進みください。

パスワード確認
パスワードを入力して下さい。
<input type="text"/>

バックアップしたディスク内に複数のパーティションが存在する場合は、下の画面が表示されます。「」のカーソルで「ディスク全体をリストアする」を選択して「Enter」キーを押してください。
(表示されない場合は、手順へお進みください。)

リストアするパーティションを選択してください。			
:No	: セクタ数	: 容量 (MB)	: FAT タイプ
ディスク全体をリストアする			
: 1	: 3084417	: 1506	: Fat16
: 2	: 4192965	: 2407	: Fat32
: 2	: 4192965	: 2407	: NTFS

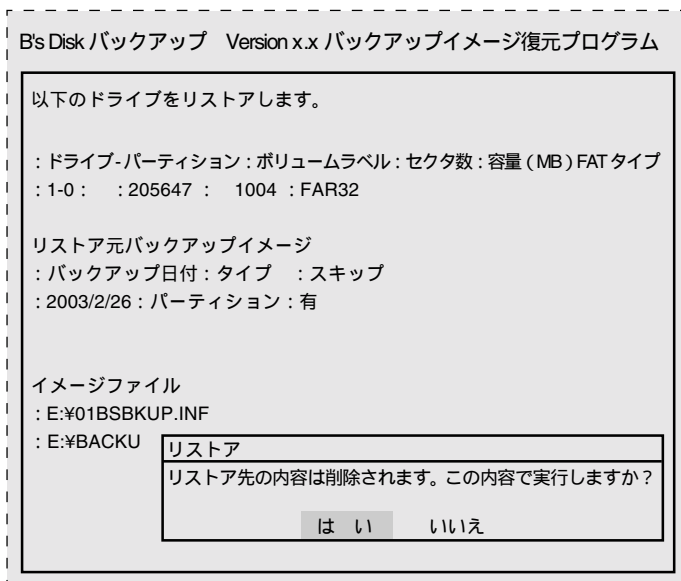
以下の画面が表示されます。下の注意事項をご確認の上、「」のカーソルでリストア先のディスクを選択し、「Enter」キーを押してください。

リストア先ディスクを選択してください。			
:No	: パーティション数	: 容量 (MB)	: ドライブ
: 0	: 2	: 12416	: C:,F:
: 1	: 3084417	: 2063	: D:
: 2	: 4192965	: 4118	: E:

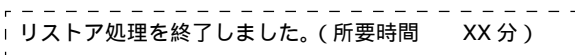
！ ご注意

リストア先に指定したディスク内にデータが残っていた場合、そのデータはすべて削除されます。

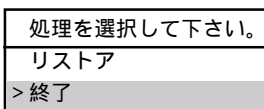
確認の画面が表示されます。リストアを実行してよければ、「」「」のカーソルで「はい」を選択し、「Enter」キーを押してください。



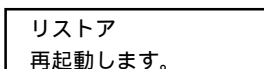
リストアが完了すると、終了のメッセージが表示されますので、「Enter」キーを押してください。



以下の画面が表示されますので、「終了」を選択し、「Enter」キーを押してください。



再起動を確認するメッセージが表示されますので、「リストア用起動ディスク」をフロッピーディスクドライブから取り出して、「Enter」キーを押してください。

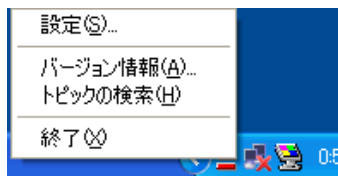


Windows が再起動したら、リストアは完了です。
 再起動時に ScanDisk が実行されることがありますが、これは異常ではありません。

Windows システム終了時に、自動的にディスクを排出する

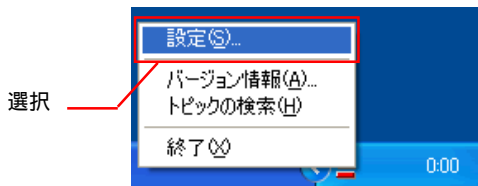
Logitech イジェクトコントローラで設定を行なうと、システム終了時に自動的にディスクの排出を行なうことができます。

システムトレイに登録されている「Logitech イジェクト コントローラ」のアイコンを右クリックしてメニューを開きます。

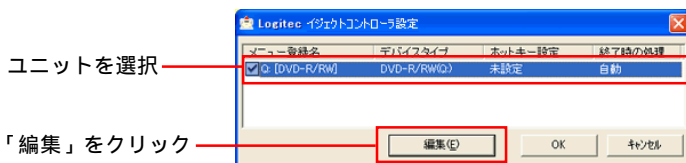


アイコンが表示されない場合は、「スタート」-「プログラム」(Windows XPでは「すべてのプログラム」)-「Logitech」-「イジェクトコントローラ」-「Logitech イジェクトコントローラ」と選択すると起動します。

「設定」を選択します。



「Logitech イジェクトコントローラ設定」ダイアログが開きます。
一覧リストから目的のDVDユニットを選択して「編集」ボタンをクリックします。



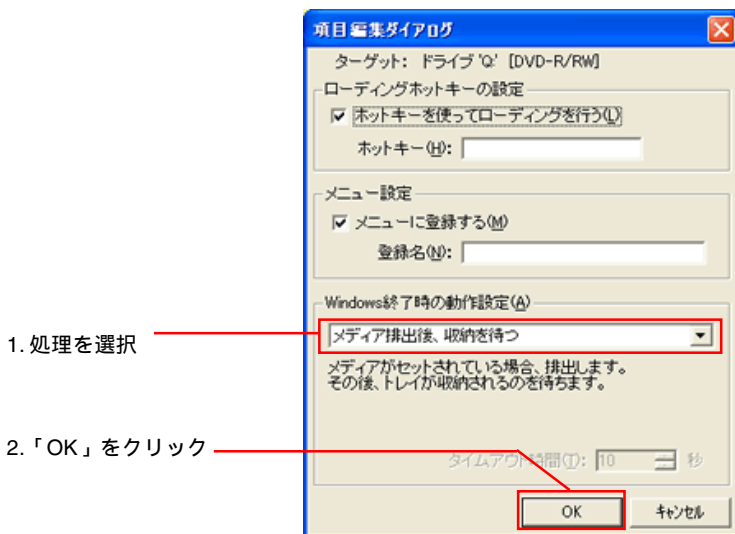
「項目編集ダイアログ」が開きます。ここで、「Windows 終了時の動作設定」を以下の中から設定し、「OK」ボタンをクリックしてください。

- ・メディア排出
 - トレイを排出します。
 - DVDユニットの電源がOFFになると、トレイを収納できなくなるので注意が必要です。

- ・メディア排出後、収納を待つ
 - トレイ排出後、収納されるまでシステムの終了処理を中断します。
 - トレイが収納されるまでシステムは終了されません。

- ・メディア排出後、収納を待つ（タイムアウトあり）
 - トレイ排出後、収納されるまで待ちますが、「タイムアウト時間」に設定された秒数が経過すると自動的にトレイを収納してシステムの終了処理を継続します。

操作しないを選択すると、Windows終了時にトレイにメディアが残っていても、特に処理を行いません。



以上で、設定が適用されます。

使用可能なメディアとサポート形式

メディア	サポート形式	ソフトウェア名			
		B's Recorder GOLD BASIC	B's CLIP	PowerProducer	Power DVD
DVD- RAM	UDF/ FAT 32				
	UDF Bridge	作成			
	VR			作成/編集	再生
DVD+R	UDF		リード/ライト		
	UDF Bridge	作成			
	DVD- Video			作成	再生
DVD+RW	UDF		リード/ライト		
	UDF Bridge	作成			
	DVD- Video			作成	再生
	DVD+VR			作成/編集	再生
DVD- R	UDF		リード/ライト		
	UDF Bridge	作成			
	DVD- Video			作成	再生
DVD- RW	UDF		リード/ライト		
	UDF Bridge	作成			
	DVD-Video			作成	再生
	DVD-VR			作成/編集	再生
CD- R	UDF		リード/ライト		
	データCD (ISO 9660)	作成			
	音楽CD	作成			再生
CD- RW	UDF		リード/ライト		
	データCD (ISO 9660)	作成			
	音楽CD	作成			再生
	Video CD	作成		作成	再生

- *1 本製品とPowerProducerの組み合わせで作成したDVDフォーラム策定のビデオレコーディング規格準拠 DVD-RAM メディアは DVD-RAM 再生とビデオレコーディング規格に対応した DVD プレーヤーや DVD ビデオレコーダーで再生できます。また、ビデオレコーディング再生のアプリケーションソフトを使用すると、DVD-RAM 再生に対応した DVD-ROM ドライブや DVD-RAM ドライブなどでも再生できます。ただし、全ての装置での再生を保証するものではありません。
- *2 本製品とPowerProducer の組み合わせで作成した DVD-R(for General)、DVD-RW メディアは、DVD フォーラム策定のビデオ規格準拠となります。DVD-R、DVD-RW 再生に対応した DVD プレーヤーで再生できます。また、DVD ビデオ再生のアプリケーションソフトを使用すれば、DVD-RAM ドライブや、DVD-ROM ドライブなどでも再生できます。ただし、全ての装置での動作を保証するものではありません。
- *3 本製品と B's Recorder GOLD BASIC との組み合わせで記録した DVD-RAM メディアは、それ以降読み出し専用のメディアとなり、ファイルやフォルダの追加・削除・移動・ファイル名変更・ボリューム名変更等のディスクへの書き込みを伴う処理が一切できなくなります。再度そのRAMメディアにデータを記録したいときは、DVD-Form を使用して物理フォーマットを実行してください。

B's ラク～だ！バックアップはDVD-RAMメディアに対してはファイルのバックアップに、それ以外のメディアに対しては、ディスクのバックアップにご使用いただけます。
PowerDirector は、DVD ビデオの作成に必要なファイルを作成するソフトウェアです。メディアへの書き込み機能はありません。

各ソフトウェアのオンラインマニュアルの参照方法

各ソフトウェアのユーザーズマニュアルやヘルプファイルの参照方法は、以下をご参照ください。

PowerProducer

「スタート」 「プログラム」(Windows XP の場合は「すべてのプログラム」)
「CyberLink PowerProducer」 「PowerProducer User's Guide」

PowerDirector

「スタート」 「プログラム」(Windows XP の場合は「すべてのプログラム」)
「CyberLink PowerDirector」 「PowerDirector User's Guide」

PowerDVD

「スタート」 「プログラム」(Windows XP の場合は「すべてのプログラム」)
「CyberLink PowerDVD」 「PowerDVD User's Guide」

B's ラク～だ！バックアップ

「スタート」 「プログラム」(Windows XP の場合は「すべてのプログラム」)
「B.H.A」 「B's ラク～だ！バックアップ」 「ユーザーズマニュアル」

B's Recorder GOLD BASIC

「スタート」 「プログラム」(Windows XP の場合は「すべてのプログラム」)
「B.H.A」 「B's Recorder GOLD BASIC」 「DOC」 「ユーザーズマニュアル」

B's CLiP

「スタート」 「プログラム」(Windows XP の場合は「すべてのプログラム」)
「B.H.A」 「B's CLiP」 「ユーザーズマニュアル」

Logitech イジェクト コントローラ

ウィンドウ右下のアイコンを右クリックして表示されるメニューから、「トピックの検索」を実行してください。

